

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、与党・労働者党(PT)で上院指導者でもあるAmaral氏の逮捕を契機としたリスクセンチメントの悪化を背景に、引き続きレアル売りが優勢の展開。一時3.90台前半までレアル安が進行した。ルセフ大統領は、今年の財政目標を引き下げる法案が議会で成立しなかったことを受け、予算法に従い、100億レアルの歳出を凍結すると27日に公表。予算法はプライマリーバランス黒字の目標を達成できない場合、歳出凍結を義務付けている。また、深刻な景気後退も財政健全化に向けた取り組みの障害となっている。昨日公表されたブラジル第3四半期GDP成長率は前期比で1.7%減となり、3四半期連続でマイナス成長を記録。年率では4.5%減となっており、現行の統計発表が開始された1996年以来、最大の落ち込みとなった。ルセフ政権は財政の立て直しを図っているが、景気後退により歳出抑制を上回るペースで税収が減少しており、再建は難航。汚職スキャンダルもブラジル経済の大きな足枷となっている。

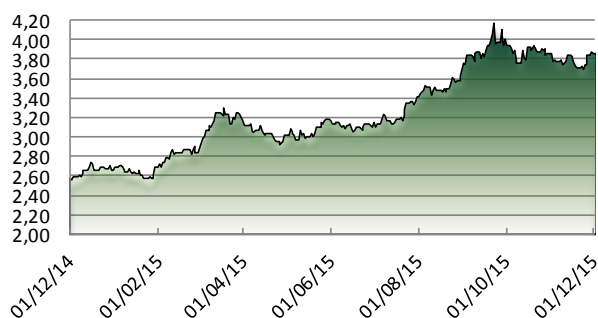
格付会社フィッチは、「ブラジルの銀行は、深刻な景気後退と不良債権に絡む損失の増加により、資本増強と現在の収益力維持に支障をきたす」との見方を昨日示した。大手、中小の銀行ともに景気後退と失業率上昇、物価の高止まりなどが利益の打撃となり、融資実行ペースが鈍化すると見ている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	11月30日	12月1日	前日比	10月30日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,8674	3,8530	-0,0144	3,8558	-0,0028
	対円	JPY	31,82	31,87	+0,05	31,28	+0,59
	対ユーロ	BRL	4,0883	4,0979	+0,0096	4,2391	-0,1412
円	対ドル	JPY	123,11	122,87	-0,2400	120,62	+2,2500
	対ユーロ	JPY	130,05	130,64	+0,59	132,75	-2,11
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	45.120	45.047	-73	45.869	-822
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	444,1	445,5	+1,4	440,5	+5,0
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,87	15,68	-0,19	15,89	-0,21
DI Future Jan17 (金利先物)		%	15,80	15,74	-0,06	15,47	+0,27
3 Months US Dollar Libor		%	0,416	0,416	+0,000	0,334	+0,082
CRB Index (国際商品指数)		Index	182,5	184,4	+1,9	195,6	-11,2

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

